

目的；糸の長さとの振り子の周期の関係を求める。

使用道具 振り子、ものさし、ストップウォッチ

(1) 周期の測定の仕方(どのように測定すれば誤差を小さくできるだろうか)

(2) 測定データの記録(自分で考えて表などを作り記録する) レポート用紙でもよい

(3) エクセルにデータを入力し、糸の長さとの周期の関係を表すグラフを作成する。  
比例関係が解るように、線形となるように軸をとる。

(4) 結果：比例の関係が解るようにことばで表現しよう

※次元解析で比例関係の予想を立てる。

周期  $T$  [s]は糸の長さ  $l$  [m]と重力加速度  $g$  [m/s<sup>2</sup>]の積に関係すると考えられる。

